

# <Viewgo波形の連続格納ソフト> 取扱説明書

岩崎通信機株式会社第二営業部

第11版	2019/1/7
第10版	2017/2/15
第9版	2014/8/4
第8版	2014/6/25
第7版	2014/2/24
第6版	2013/12/12
第5版	2013/8/22
第4版	2013/7/1
第2版	2012/10/1
第1版	2012/6/21

## 1. 概要

### (1) オシロDS5\*\*\* 取込波形の連続csvファイル格納

- ・連続して、トリガ信号と同期して、DSの波形をPCに転送して、csv形式で、PCのファイルに格納します。  
　　<高速転送>を選択できます。 (第10版)
- ・Mathがonの場合は、Math波形も格納されます。 (第2版)
- ・マニュアル繰返しモードがあります。 (第7版)
- ・DS56\*\*の場合、イレゾモード、または平均化の場合、高精度で格納されます。また、インタリーブ(データ長最大5M)にも対応しました。 (第9版)

### (2) DS画面のモニタ

上と連動して、DS画面をPCに転送して、PC画面に表示します。

### (3) DS画面の格納

上と連動して、DS画面をPCに転送して、pngイメージで格納します。

- (4) <波形転送>のみもできます。 (第6版)
- (5) <GONOGO判定=NGで出力>機能を追加しました。 (第10版)
- (6) 格納ファイルインデクスとして、タイムスタンプも選択できます。 (第10版)
- (7) 自動測定結果の表示と格納を追加しました。 (第11版)  
　　<GONOGO判定=NGで出力>もできます。

## 2. 機器構成

a. PC:IBM PC/AT互換機、OSはWin7またはWin10

b. オシロスコープ

岩通計測(株)製 DS56\*\*/DS55\*\*/DS54\*\*(と各Aタイプ)/DS53\*\* (第8版)

インタフェース:TCP/IPまたはUSB

## 3. インストール

### 3.1 新規の場合

RepeatSaveOfVWave(\*\*\*) .msiをクリックして下さい。

以下、ウィザードに従って下さい。

### 3.2 バージョンアップの場合

(1) RepeatSaveOfVWave(\*\*\*).msiをクリックして下さい。

<削除>を選んでください

(2) RepeatSaveOfVWave(\*\*\*).msiを、再度、クリックして下さい。

以下、ウィザードに従って下さい。

### 3.3 デフォルトフォルダ

(1) プログラムフォルダ

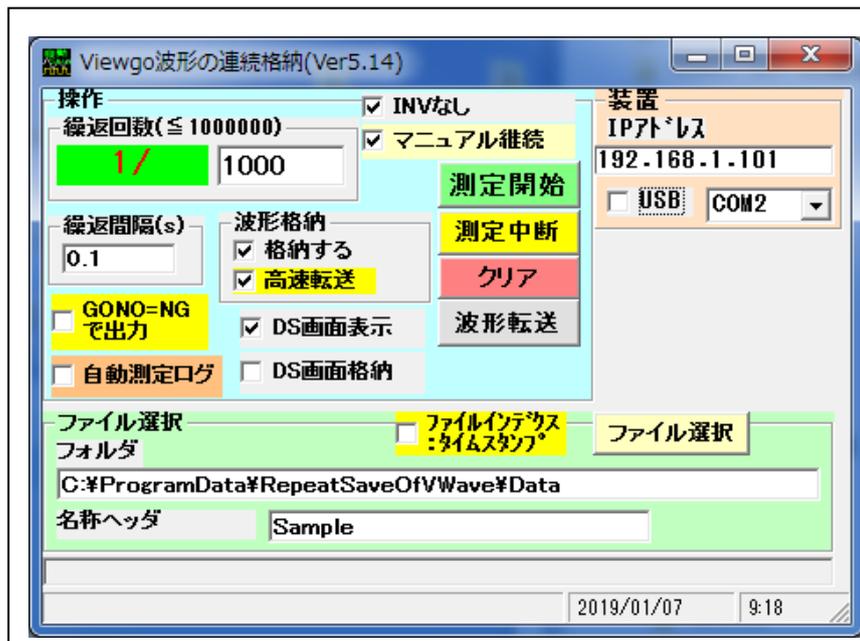
インストール時の指定によります。

(2) データフォルダ:<C:\ProgramData\RepeatSaveOfVWave\Data>

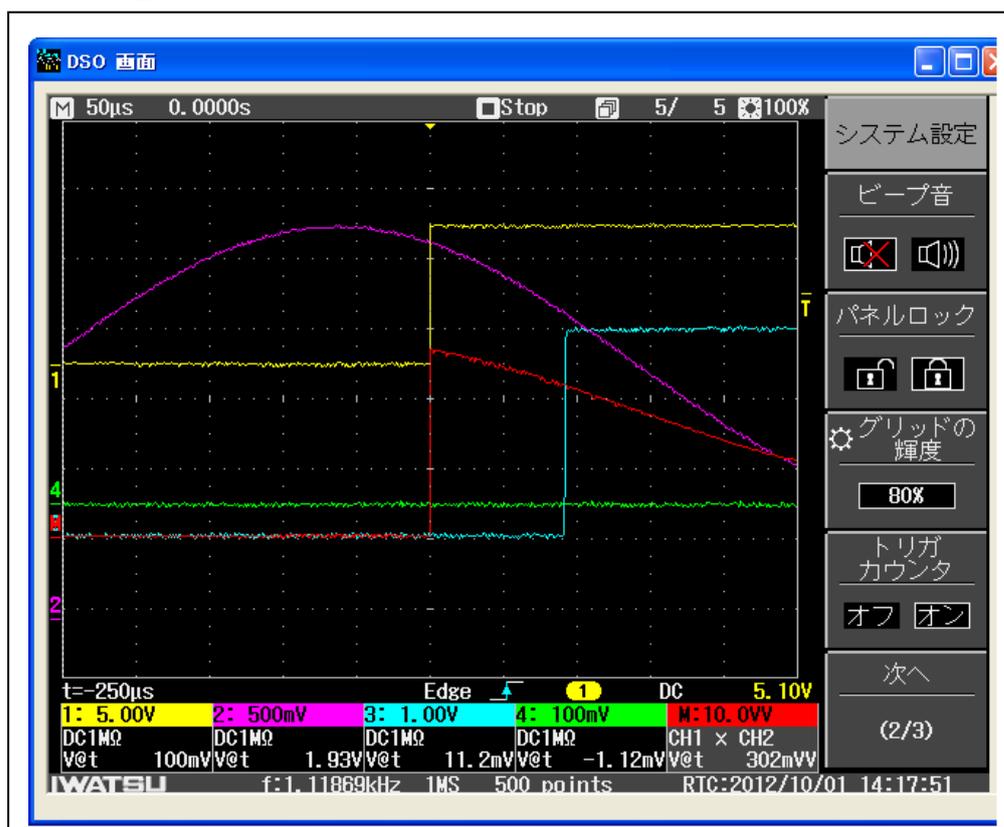
## 4. 外観

色、デザインは断りなく、変更することがあります。

(1) 操作画面



(2) DS画面表示フォーム





## 6. 実行

(1) <すべてのプログラム> : <Viewgo波形の連続格納> :

<RepeatSaveOfVWave.exe> を選んで下さい。



(2) <装置>

a. インタフェースがTCP/IPの場合

USBにして、IPアドレスを設定して下さい。

b. インタフェースがUSBの場合

USBにして、<COM>ポート (COM1～16)を選択してください。(第5版)

(3) <ファイル選択>

a.  **ファイル選択** をクリックして、格納するファイルのフォルダとファイルのヘッダを選択してください。

csvファイル名称 = <フォルダ>¥<ファイルヘッダ>\_<実行回数>.csv

画面ファイル名称 = <フォルダ>¥<ファイルヘッダ>\_<実行回数>.png

(4) <操作>

a.  **繰返回数**を指定します。

GONOGO=NGで出力の場合、NG回数の最大。(第10版)

b. 以下を指定します。

INVなし :  すれば、INV処理はしません。(推奨)

INV?コマンドが装備されている機種では、レを外せば、INV処理も行います。

マニュアル継続 :  すれば、次の測定に入る前に、オシロをLocalにして、次のメッセージを表示して、測定を継続するかどうか確認します。(\*7)

“次の測定の準備をして下さい!” : OKで測定継続。Cancelで測定中止。

波形格納 :  すれば、csvファイルを生成します。(第10版)

高速転送 :  すれば、高速でcsvファイルを生成します。(第10版)

DS画面表示 :  すれば、DS画面を転送して、表示します。

CSV画面格納 :  すれば、DS画面を転送して、pngイメージで格納します。

GONOGO=NGで出力 : 次の条件で波形、DS画面を出力します。(第10版)

GONOGO=NGで  CSV波形格納 : 波形をcsvファイルに格納します。

GONOGO=NGで  DS画面格納 : 画面をpngファイルに格納します。

ファイルインデクス:タイムスタンプ : ファイル名称 = ファイルヘッダ + 繰返番号

ファイル名称 = ファイルヘッダ + ”\_日\_月\_年\_時\_分\_秒” (第10版)

自動測定ログ :

(第11版)

GONOGO=NGで出力 : この条件で自動測定値をリストに表示して、  
ファイルに出力します。

ファイル名称 = <フォルダ>¥Data¥<ファイルヘッダ\_>AM\_LOG.csv

GONOGO=NGで出力 : 無条件に自動測定値をリストに表示して、  
ファイルに格納します。

Ch	Type	Unit	0	2017/12/28 10:58	0n	0n	0n	0n
					CH1	CH1	OFF	OFF
					MAX	FREQ	MIN	MAX
					V	s	s	s
			1	2017/12/28 11:17	1.72	1k		
			2	2017/12/28 11:17	1.72	1k		
			3	2017/12/28 11:17	1.72	1k		
			4	2017/12/28 11:17	1.72	1k		
			5	2017/12/28 11:20	1.72	1k		
			6	2017/12/28 11:20	1.72	1k		
			7	2017/12/28 11:20	1.72	1k		
			8	2017/12/28 11:21	1.72	1k		
			9	2017/12/28 11:22	1.72	1k		
			10	2017/12/28 11:24	1.72	1k		

- c. 繰返間隔(秒)を指定します。(前測定→次測定の間隔です) (第9版)  
繰返間隔 > トリガ間隔 + 各種処理時間に設定してください。  
繰返間隔が短い場合、実間隔はトリガ間隔 + 各種処理時間になります。  
また、この間に、複数トリガが入っても最初の1個のみ有効です。
- d.  測定開始 して下さい。
- e. 適当な回数で  測定中断 して下さい。(カウンタは継続です)
- f.  測定開始 すると、測定再開します。(カウンタはクリアされません)
- g.  クリア すると、測定をやり直します。(カウンタはクリアされます)

7. Csv出力ファイルのサンプル

(第9版)

Ver4.00以降、データ列1列目に、タイムスタンプが付いています。

(第9版)

7.1 Math = off

Acqモード = ノーマル

ModelName	DS-5554					
FileVersion	4					
Acquisition Time	4 AUG	2014	14	53	36	
Time/div(second)	0.00005					
Delay (second)	0					
Delta (second)	5E-09					
Acquisition Mode	NORMAL					
Trigger Address	50000					
Math	OFF					
CH1 Display	ON					
CH2 Display	ON					
CH3 Display	ON					
CH4 Display	ON					
CH1 Offset	1.46					
CH2 Offset	0.046					
CH3 Offset	-0.46					
CH4 Offset	-0.152					
CH1 Coupling	AC1M					
CH2 Coupling	DC1M					
CH3 Coupling	DC1M					
CH4 Coupling	DC1M					
CH1 Bandwidth	FULL					
CH2 Bandwidth	FULL					
CH3 Bandwidth	FULL					
CH4 Bandwidth	FULL					
Points	100000					
Time(s)	Ch1 V	Ch2 V	Ch3 V	Ch4 V		
	-2.50E-04	-2.25E-02	4.00E-03	-7.12E-02	2.00E-03	
	-2.50E-04	-2.25E-02	4.00E-03	-7.12E-02	2.00E-03	
	-2.50E-04	-2.25E-02	8.75E-04	-7.12E-02	2.00E-03	
	-2.50E-04	-2.25E-02	8.75E-04	-7.12E-02	2.00E-03	

7.2 Math = ADD / SUB / MULT

ModelName	DS-5554					
FileVersion	4					
Acquisition Time	4 AUG	2014	15	4	36	
Time/div(second)	0.00005					
Delay (second)	0					
Delta (second)	5E-09					
Acquisition Mode	NORMAL					
Trigger Address	50000					
Math	ON					
Math Type	ADD					
Math Source1	CH1					
Math Source2	CH2					
Math V/div	1					
Math Offset	-0.14					
CH1 Display	ON					
CH2 Display	ON					
CH3 Display	ON					
CH4 Display	ON					
CH1 Offset	1.46					
CH2 Offset	0.046					
CH3 Offset	-0.46					
CH4 Offset	-0.152					
CH1 Coupling	AC1M					
CH2 Coupling	DC1M					
CH3 Coupling	DC1M					
CH4 Coupling	DC1M					
CH1 Bandwidth	FULL					
CH2 Bandwidth	FULL					
CH3 Bandwidth	FULL					
CH4 Bandwidth	FULL					
Points	100000					
Time(s)	Ch1 V	Ch2 V	Ch3 V	Ch4 V	Math V	
	-2.50E-04	-2.25E-02	8.75E-04	-7.12E-02	2.00E-03	-1.28E-02
	-2.50E-04	-2.25E-02	8.75E-04	-7.12E-02	2.00E-03	3.48E-04
	-2.50E-04	-2.25E-02	4.00E-03	-7.12E-02	2.00E-03	-4.78E-03
	-2.50E-04	8.75E-03	4.00E-03	-7.12E-02	2.00E-03	4.16E-02

7.3 Math = FFT

ModelName	DS-5554					
FileVersion	4					
Acquisition Time	4 AUG	2014	15	8	34	
Time/div(second)	0.00005					
Delay (second)	0					
Delta (second)	5E-09					
Acquisition Mode	NORMAL					
Trigger Address	50000					
Math	ON					
Math Type	FFT					
FFT Source	CH1					
FFT Window	RECT					
FFT dBm/div	20					
FFT Offset	0					
FFT Delta(Hz)	24414					
CH1 Display	ON					
CH2 Display	ON					
CH3 Display	ON					
CH4 Display	ON					
CH1 Offset	1.46					
CH2 Offset	0.046					
CH3 Offset	-0.46					
CH4 Offset	-0.152					
CH1 Coupling	AC1 M					
CH2 Coupling	DC1 M					
CH3 Coupling	DC1 M					
CH4 Coupling	DC1 M					
CH1 Bandwidth	FULL					
CH2 Bandwidth	FULL					
CH3 Bandwidth	FULL					
CH4 Bandwidth	FULL					
Points	100000					
Time(s)	Ch1 V	Ch2 V	Ch3 V	Ch4 V	Math dBm	
-2.50E-04	-2.25E-02	4.00E-03	-7.12E-02	2.00E-03	-7.53E+00	
-2.50E-04	-2.25E-02	8.75E-04	-7.12E-02	2.00E-03	6.71E+00	
-2.50E-04	-2.25E-02	8.75E-04	-7.12E-02	2.00E-03	-3.72E+00	
-2.50E-04	-2.25E-02	8.75E-04	-7.12E-02	5.12E-03	-8.48E+00	
-2.50E-04	-2.25E-02	4.00E-03	-7.12E-02	2.00E-03	-1.14E+01	

7.4 Math = Off

Acqモード = 平均  
(第9版)

ModelName	DS-5554					
FileVersion	4.0000E+00					
Acquisition Time	4.0000E+00	AUG	2.0140E+03	1.5000E+01	12	32
Time/div(second)	5.0000E-05					
Delay (second)	0.0000E+00					
Delta (second)	5.0000E-09					
Acquisition Mode	AVERAGE					
Trigger Address	5.0000E+04					
Math	OFF					
CH1 Display	ON					
CH2 Display	ON					
CH3 Display	ON					
CH4 Display	ON					
CH1 Offset	1.4600E+00					
CH2 Offset	4.6000E-02					
CH3 Offset	-4.6000E-01					
CH4 Offset	-1.5200E-01					
CH1 Coupling	AC1 M					
CH2 Coupling	DC1 M					
CH3 Coupling	DC1 M					
CH4 Coupling	DC1 M					
CH1 Bandwidth	FULL					
CH2 Bandwidth	FULL					
CH3 Bandwidth	FULL					
CH4 Bandwidth	FULL					
Points	1.0000E+05					
Time(s)	Ch1 V	Ch2 V	Ch3 V	Ch4 V		
-2.50E-04	-1.6117E-01	3.8535E-03	-2.2152E-01	1.4507E-03		
-2.50E-04	-1.8437E-01	2.4009E-03	-2.1517E-01	4.0142E-03		
-2.50E-04	-1.7191E-01	2.9380E-03	-2.2433E-01	1.7192E-03		
-2.50E-04	-1.5678E-01	2.1079E-03	-2.1371E-01	2.8179E-03		

<保証と免責事項>

- (a) 本ソフトの著作権はすべて、岩通計測株式会社が所有します。
- (b) 本ソフト使用による被害、損害は一切責任を負いません。  
弊社ソフトのバグと思われるものについても、同様免責とします。

以上